

国際青年野球連盟ニュース

第3号 2010年6月13日発行
新聞担当 ビクトリー



首位 アパッチ 4戦4勝！

2位 ロビーズ アパッチ戦に敗れ2位に！

3位 キングス ビクトリーを破り単独3位に！

4位 ビクトリー キングス戦に惜敗、未だ勝ちなし！

アパッチ 藤本投手 引き分けを挟み14連勝記録を更新中！

(藤本投手は2008年10月5日から13連勝です。2008年10月19日ロビーズ戦引き分けがあります)

各チーム監督へ

今回の各チームの経過報告がチームによってバラバラの状態です。

アパッチ VS ロビーズ

アパッチの報告 17-5

ロビーズの報告 16-5

アパッチ VS キングス

アパッチの報告 5回終了 9-3

キングスの報告 6回終了 9-2

ロビーズ VS ビクトリー

ロビーズの報告 19-5

ビクトリーの報告 19-6

試合終了後、お互いの確認をお願い致します。



2010年6月13日の試合結果

江戸川ライン A 面 10:00 ~ 12:00

アパッチ対ロビーズ

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	合計
ロビーズ	0	0	4	0	1	0		5
アパッチ	4	0	0	4	9	X		17

勝投手 藤本(アパッチ) 3勝 0敗
 負投手 小島(ロビーズ) 0勝 1敗
 ホームラン 藤本(アパッチ)1号
 佐藤(アパッチ)1号
 斉藤(ロビーズ)1号

アパッチは、初回エラーで出塁の1番海老原のあと2番江竜、3番山田、4番藤本の3連打で先制。3回に同点に追いつかれるが、4回裏にも打者一巡の猛攻で4点を取りサイド突き放し、5回には4番藤本と6番新人の佐藤の本塁打で突き放し圧勝首位攻防戦を制した。今回、主力を書いたものの新人佐藤の活躍が光った。一方ロビーズは2回表、1アウトから酒井が三塁打を放ち4番主砲田中ファボールでランナー2、3塁から得点できず。ロビーズの攻撃は3回、DH石井がノーアウトから出塁し、1番に戻り石井光がセンター前ヒット、2番、3番が倒れ4番小島がフォアボールを選び、満塁のチャンスに5番斉藤、レフト方向に価値ある満塁ホームランを打ちロビーズが同点とするしかし、ロビーズの攻撃もここまで、味方のエラーもあり4回、5回と大量12点を取られ惨敗。

江戸川ライン B 面 10:00 ~ 12:00

ビクトリー対キングス

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	合計
キングス	0	1	0	0	5	6		12
ビクトリー	0	0	4	3	0	4		11

勝投手 丸岡(キングス) 1勝0敗
 負投手 新井(ビクトリー) 0勝2敗
 ホームラン

キングスは新入部員の活躍もあり、丸岡が好リリーフで5回6回の大量点に守られ勝利投手となる。ビクトリーは逆転された最終回、一点差に追いつき1アウトで3塁に走者を置くもあと1本が出ず、悔しい1点差負け。

江戸川ライン A 面 12:00 ~ 14:00

ビクトリー対ロビーズ

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	合計
ロビーズ	3	0	1	5	4	6X		19X
ビクトリー	0	3	2	0	1	X		6X

勝投手 石井光(ロビーズ) 1勝0敗
 負投手 河合(ビクトリー) 0勝1敗
 ホームラン 山塚(ロビーズ) 1号
 2号
 石井光(ロビーズ)1号
 柴田(ビクトリー)1号
 河合(ビクトリー)1号

ロビーズ対ビクトリーは1回の攻撃からロビーズが1番石井光、2番酒井が連続ヒットで3番山塚のスリーランでロビーズが3点を先制。2回の裏、ビクトリーの柴田のホームラン、西野の適時打で同点。3回表、

ロビーズ 1 番石井光がヒットで出塁し連続盗塁で 3 塁に進み 4 番斉藤がセンター前ヒットで 1 点を勝ち越した。しかしその裏、柴田、新井の適時打でビクトリーが勝ち越したが、4 回、2 アウトから田中、谷村出塁、石井光の逆転二塁打、猛反撃で 4 点を奪取、5 回にはビクトリー河合の本塁打が出るも、ロビーズの猛反撃は止まず、6 回表、時間切れによりロビーズ余裕の勝利。

江戸川ライン B 面 12:00 ~ 14:00

キングス対アパッチ

	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	6 回	7 回	合計	勝投手	藤本(アパッチ)	4 勝 0 敗
キングス	1	0	2	0	0			3	負投手	石田忠(キングス)	0 勝 1 敗
アパッチ	3	0	1	5	X			9	ホームラン		

1 回表、キングが先制するも、その裏エラーから江竜のヒット 1 本で逆転。3 回アパッチのエラーでキングスが同点に追いく。しかしその裏、四死球と森園のヒットで満塁になったところで 8 番に入っている河野(由有馬)のサードゴロがエラーを誘い勝ち越し。続く 4 回、3 番山田のタイムリー 3 塁打を足がかりにエラーに助けられ一挙 5 点、試合を決める。アパッチはキングスのエラーに助けられ、記録上、エラー 10、ヒットは 5 本。キングスの石田忠は好投したが、追加点が入らず負け投手に！



順位表と成績

	チーム名	勝	負	分	勝点数	負点数	分点数	得点合計
1	アパッチ	4	0		53	0		53
2	ロビーズ	3	1		49	17		49
3	キングス	1	3		12	29		12
4	ビクトリー	0	4		0	68		0

キングスは不戦敗 1

6 月 13 日

A 面 アパッチ VS ロビーズ 17-5 藤本 3 勝 0 敗 小島 0 勝 1 敗

本塁打 藤本(アパッチ)1 号
佐藤(アパッチ)1 号
斉藤(ロビーズ)1 号

ロビーズ VS ビクトリー 19-6 石井光 1 勝 0 敗 河合 0 勝 1 敗

本塁打 山塚(ロビーズ) 1 号 2 号
石井光(ロビーズ)1 号
柴田(ビクトリー)1 号
河合(ビクトリー)1 号

B 面 キングス VS ビクトリー 12-11 丸岡 1 勝 0 敗 新井 0 勝 2 敗

アパッチ VS キングス 9-3 藤本 4 勝 0 敗 石田忠 0 勝 1 敗

5 月 9 日

A面 ロビーズ VS ビクトリー 23-2 谷村 1勝0敗 新井 0勝1敗
 本塁打 藤尾(口)1号2号
 アパッチ VS キングス 13-0 藤本 2勝0敗 鯨井裕 0勝1敗

4月11日

A面 ロビーズ VS キングス 7-0 不戦
 アパッチ VS ビクトリー 14-0 藤本 1勝0敗 日高 0勝1敗

投手部門

藤本(アパッチ) 4勝0敗
 谷村(ロビーズ) 1勝0杯
 石井光(ロビーズ) 1勝0敗
 丸岡(キングス) 1勝0敗
 小島(ロビーズ) 0勝1敗
 鯨井裕(キングス) 0勝1敗
 石田忠(キングス) 0勝1敗
 日高(ビクトリー) 0勝1敗
 河合(ビクトリー) 0勝1敗
 新井(ビクトリー) 0勝2敗

打撃部門(本塁打)

藤尾(ロビーズ) 2本
 山塚(ロビーズ) 2本
 藤本(アパッチ) 1本
 佐藤(アパッチ) 1本
 斉藤(ロビーズ) 1本
 石井光(ロビーズ) 1本
 柴田(ビクトリー) 1本
 河合(ビクトリー) 1本



日程

試合数	日程	面数	時間	チーム名		チーム名	準備&撤去	試合結果	
1回戦	4月11日	A	10:00-12:00	ロビーズ	対	キングス	不戦	7-0	ロビーズ
1回戦		A	12:00-14:00	アパッチ	対	ビクトリー		14-0	アパッチ
1回戦	4月25日	A	12:00-14:00	アパッチ	対	ロビーズ	グラウンド不良、6月13日に延期		
1回戦		A	14:00-16:00	ビクトリー	対	キングス	グラウンド不良、6月13日に延期		
1回戦	5月9日	A	12:00-14:00	ロビーズ	対	ビクトリー		23-2	ロビーズ

1回戦		A	14:00-16:00	アパッチ	対	キングス		13-0	アパッチ
2回戦	5月23日	A	12:00-14:00	キングス	対	ロビーズ	グラウンド不良につき延期		
2回戦		A	14:00-16:00	キングス	対	ビクトリー	グラウンド不良、7月11日に延期		
2回戦		B	12:00-14:00	ビクトリー	対	アパッチ	グラウンド不良につき延期		
2回戦		B	14:00-16:00	ロビーズ	対	アパッチ	グラウンド不良、7月11日に延期		
1回戦	6月13日	A	10:00-12:00	アパッチ	対	ロビーズ		17-5	アパッチ
2回戦		A	12:00-14:00	ビクトリー	対	ロビーズ		19X-6X	ロビーズ
1回戦		B	10:00-12:00	ビクトリー	対	キングス		12-11	キングス
2回戦		B	12:00-14:00	キングス	対	アパッチ		9-3	アパッチ
3回戦	6月20日	A	10:00-12:00	ロビーズ	対	キングス	グラウンド不良につき延期		
3回戦		A	12:00-14:00	アパッチ	対	ロビーズ	グラウンド不良につき延期		
3回戦		B	10:00-12:00	アパッチ	対	ビクトリー	グラウンド不良につき延期		
3回戦		B	12:00-14:00	ビクトリー	対	キングス	グラウンド不良につき延期		
2回戦	7月11日	A	12:00-14:00	キングス	対	ビクトリー			
2回戦		A	14:00-16:00	ロビーズ	対	アパッチ			

9月以降の日程は決まっておりません。



連盟規定

メンバーの新規登録は、当日の対戦する相手監督に通知により試合成立とする。

メンバー不足は、他チームより2名までの応援補強にて試合成立可能とする。

対戦チームよりの応援補強は守備のみとし、その選手の打席時は三振アウトとする。

コールドゲームは6回で10点差以上とする。

その他グラウンドルールは、担当審判の指示に従うこと。

今季の新聞担当はビクトリーが行います。結果報告は victory@shibamata.info までお願いします。